

国際観光学部 国際観光学科 カリキュラムマップ（2025年度以降入学生）

	ツーリズム・マネジメント分野	ホスピタリティ・マネジメント分野	観光地域計画分野	国際観光文化分野	語学
目標	ビジネスシーンにおいて旅行者と地域（国）を観光で結ぶための商品・サービス・事業を生み出せる力、多くのプレイヤーと連携・コーディネートができる力を養成	ホスピタリティ産業のさまざまな主体を取り巻く諸問題の解決のために、ホスピタリティ・マネジメントに関する理論や知識、関連する技量を習得し、それらを発揮するための視点や能力を養成	観光を活用して地域の活気を生み出し、住民の地域への誇りや愛着を高め、持続可能なまちづくりを推進するために必要な知識とスキルを習得する	観光を通して国内外の多様な価値観を理解し、国籍・宗教・文化・ライフスタイルが異なる人々とも交流をもてる知識、コミュニケーション能力を養成	リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの4技能を学ぶ。英語必修カリキュラムでは、協同学習を通して、批判的思考、創造性、コミュニケーション能力を養う。
アプローチ	<ul style="list-style-type: none"> ●旅行商品や観光コンテンツを企画 ●交通の利便性や在り方を考える ●旅行者への訴求や発信を考える ●販売方法や契約を考える ●事業運営の在り方を考える 	<ul style="list-style-type: none"> ●ホスピタリティ概念を理解し、経営への応用を考える ●人と人が接するサービス提供場面のマネジメントを考える ●企業同士の取引や社会全般との関係構築について考える ●ホスピタリティ・マネジメントに必要な法規を理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ●観光まちづくり、観光地域マネジメントを考える ●自然環境保全、持続可能な観光を探求する ●観光 DX、地域プランディングを学ぶ ●旅行者の行動特性などの観光まちづくりに関連する技術を習得する 	<ul style="list-style-type: none"> ●観光文化のあり立ちを考える ●現代社会と観光文化の関係性を探求する ●持続可能な観光の在り方と責任ある観光を考える ●観光を通して多文化共生社会の実現を考える ●グローバル化社会の在り方を考える 	<ul style="list-style-type: none"> ●最近の旅の傾向（コロナ禍後）について考える ●ホテルのプランディングについて考える ●ガストロノミー（食事と文化の関係について考察する） ●オンラインショッピングやオンライントラベルエージェントについて議論する ●サステナブルツーリズムについて考える
3~4年次	グローバルな視点やリスク管理など高い視座を修得する <ul style="list-style-type: none">●ゼミナー●事業経営●アクセシビリティ●観光のリスク管理など	ホスピタリティ・マネジメントを担う力を修得する <ul style="list-style-type: none">●ゼミナー●運営マネジメント、ファイナンス、事業実務●企画開発●実務演習など	効果的に実現可能性が高い課題解決策の策定に向けた高度な知識・スキルを習得する <ul style="list-style-type: none">●ゼミナー●観光法制度論、デジタル●マーケティング●観光まちづくり計画●エコツーリズムなど	多文化共生社会を実現する視点や能力を修得する <ul style="list-style-type: none">●ゼミナー（英語を用いたゼミ含む）●国際地域観光●国内外の歴史文化と観光●アジアの地域研究など	3年次からは、英文ライティングやホスピタリティ、ビジネス、時事問題を扱う選択クラスを履修することができます。観光に関する知識を英語で得ることができます。また、TOEICテストや観光英語検定のような資格試験への挑戦をサポートする科目もあります。
2年次	事業経営や企画など具体的な手法などを修得する <ul style="list-style-type: none">●PBL（問題解決）型の演習●交通事業の経営●観光マーケティング●観光PR●企画の手法、コンテンツ開発●総合旅行業務管理者資格など	業界特性や経営・マネジメント手法を学ぶ <ul style="list-style-type: none">●PBL（問題解決）型の演習●人的資源管理、マーケティング、管理会計など●宿泊（ホテル・旅館など）産業、料飲サービス産業、セレモニー産業、エンターテインメント産業など●航空業界、ラグジュアリービジネスなど	実態把握から導かれる地域課題の解決するスキルの習得 <ul style="list-style-type: none">●PBL（問題解決）型の演習●地域経営論、地域観光論●観光者の行動分析●サスティナブル・ツーリズム、景観・緑地論など●航空業界、ラグジュアリービジネスなど	現代社会と観光文化の関係性を探求する力を修得する <ul style="list-style-type: none">●PBL（問題解決）型の演習●国際観光文化演習●コミュニケーション、社会学●ヨーロッパの歴史や言語●ミュージアムの経営など	英語：2年次においては、学生は1年次で学んだスキルを活かし、観光学に関するプロジェクトに取り組みます。 初習外国語：2年次から4年次にかけて、1年次に選択した言語（中国語・韓国語・スペイン語・フランス語・ドイツ語）を引き続き学びます。
1年次	<p style="text-align: center;">観光学を学ぶ上で基礎を必修科目を中心に幅広い科目群から履修</p> <ul style="list-style-type: none"> ●商品・サービスに関する基礎 ●マーケティング基礎 ●交通分野基礎 ●旅行産業の企画経営 ●国内旅行業務管理者資格科目 ●ホスピタリティの概念 ●ホスピタリティ産業の企業経営 ●観光まちづくりや地域マネジメント ●データサイエンス、経済学 ●経営学の基礎 ●歴史 ●宗教 ●言語 ●文学 ●芸術の基礎 				

キャリア科目・インターンシップ（長期インターンシップⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ）

留学・海外研修

観光企業実務※経団連インターン